機能ID	機能名称			機能要件	実装区分			適合基準日
	大分類	中分類	小分類		指定都市	中核市	一般市区町村	
0020216	9　共通	9.5　ヘルプ機能	—	システムの操作方法や運用方法等について、マニュアルを有していること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020217	9　共通	9.5　ヘルプ機能	—	ヘルプ機能として、操作画面上から、当該画面の機能説明・操作方法等を確認できるオンラインマニュアル（画面上に表示されるマニュアル類）が提供されること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020218	9　共通	9.5　ヘルプ機能	—	システムの操作方法や運用方法等について、冊子のマニュアルを有していること。	×	×	×	－
0020219	9　共通	9.6　印刷	—	証明書を発行する際にプリンタやトレー（ホッパ）の指定ができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020220	9　共通	9.6　印刷	—	出力部数を設定できること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020221	9　共通	9.6　印刷	—	帳票発行時にプレビュー機能を備えること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020222	9　共通	9.6　印刷	—	帳票発行時にPDF出力又は紙出力のいずれかを指定でき、プリンタの指定もできること。 なお、デフォルトでPDF出力又は紙出力のいずれかを設定できること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020223	9　共通	9.6　印刷	—	PDF出力については、内部利用する帳票のみ出力できること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020224	9　共通	9.6　印刷	—	印鑑登録システム内部でアクセスログの取得が可能な形で、表示画面のハードコピー機能及びハードコピーの印刷機能を備えること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020225	9　共通	9.6　印刷	—	氏名や住所等の印刷域桁数を超過したものについては、帳票発行時に超過内容を記載したリストを出力できること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020226	9　共通	9.6　印刷	—	必要に応じて、指定期間中に含まれる以下の帳票を、帳票ごとに一括出力できること。出力する帳票は実行時に選択できること。 （別表第二の機能ID0020226の項の項目詳細の欄を参照）	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0020227	9　共通	9.6　印刷	—	必要に応じて、指定期間中に含まれる以下の帳票を、帳票ごとに一括出力できること。 （別表第二の機能ID0020227の項の項目詳細の欄を参照）	○	○	○	－
0020228	9　共通	9.6　印刷	—	アクセスログを取得できないOS独自の印刷ができること。	×	×	×	－
0020229	10　エラー・アラート項目	10.1 エラー・アラート項目	—	論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等は、エラー（※）として抑止すること。エラーは、当該内容で本登録することを抑止することが目的であり、その実装方法として、エラーメッセージを表示し、次の画面に進めないようにすることも、エラーメッセージの表示によらず、そもそも入力不可とすることで対応することも差し支えない。また、仮登録段階でエラーメッセージを表示して抑止することも、本登録段階でエラーメッセージを表示して抑止することも、いずれもエラーの実装方法として許容される。 ※エラー：論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等について、抑止すべき原因が解消されるまで、当該入力等を確定（本登録）できないもの	◎	◎	◎	令和8年4月1日